

## 9月の予定

(緊急事態宣言が解除されると、完全下校時刻は18:00に戻ります)

日	曜	給食	部活	行事予定	授業予定					
					1	2	3	4	5	6
1	水	○	△	短縮4時間授業 ~10日まで	水①	水②	水③	水⑥	×	×
2	木	○	×		木②	木③	木④	木⑤	×	×
3	金	○	△	中央委員会 漢検対策テスト	金③	金④	金⑤	金⑥	×	×
4	土	×	×							
5	日	×	×	東京パラリンピック閉会式						
6	月	○	△	生徒会役員立候補受付期間 ~21日まで	月①	月③	月④	月⑤	×	×
7	火	○	△		火③	火④	火⑤	火⑥	×	×
8	水	○	△	体育祭学年練習 新人戦県大会(水泳)	水②	水④	水⑤	体練	×	×
9	木	○	×	新人戦県大会(水泳)	木①	木③	木④	木⑥	×	×
10	金	○	△		金①	金②	金⑤	金⑥	×	×
11	土	×	×							
12	日	×	×							
13	月	×	○	火曜日課 弁当持参	火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥
14	火	○	○	水曜日課 体育祭学年練習	水①	水②	水③	水④	水⑤	体練
15	水	○	○	木曜日課	木①	木②	木③	木④	木⑤	木⑥
16	木	○	×	金曜日課 体育祭準備	金③	金④	金⑤	金⑥	準備	
17	金	○	×	体育祭(雨天時は月曜日課①~⑤)	第45回体育祭				×	×
18	土	×	○							
19	日	×	○							
20	月	×	○	敬老の日						
21	火	○	○	体育祭予備日	火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥
22	水	○	○	金曜日課	金①	金②	金③	金④	金⑤	金⑥
23	木	×	○	秋分の日						
24	金	○	○	水曜日課 生徒朝会(壮行会)	水①	水②	水③	水④	水⑤	水⑥
25	土	×	○							
26	日	×	○							
27	月	○	○		月①	月②	月③	月④	月⑤	×
28	火	○	○		火①	火②	火③	火④	火⑤	火⑥
29	水	○	○	木曜日課 新人戦(陸・水・バレー・バス)	木①	木②	木③	木④	×	×
30	木	×	○	新人戦(野球・卓球・バド・テニス)	学年	学年	学年	×	×	×

※ 部活動「△」は、週2回まで・1回90分以内の活動制限があることを示します。

## 10月のおもな予定

- 1日(金) 新人戦(野球・バレー・卓球・テニス)
- 2日(土) 新人戦(野球・バスケ)
- 4日(月) 新人戦(バド) / 後期時間割開始
- 15日(金) 中間テスト
- 21日(木) 生徒会役員選挙
- 27日(水) 1年合唱祭

### 合唱曲の紹介 ~1年合唱祭~

学年合唱「Let's Search For Tomorrow」

1年1組「Tomorrow」

1年2組「変わらないもの」

1年3組「輝くために」

# かわら版



令和3年9月3日発行

## 充実した2学期を過ごすためのヒント



朝夕の涼しさに秋の訪れを感じるようになりました。長い夏休みもあっという間に終わり、2学期が始まりました。

2学期には、体育祭や合唱祭など、たくさんの行事があります。行事は仲間との友情やクラスの団結を深めるだけでなく、新しい自分を発見するよい機会にもなります。積極的に関わることにより、色々なことを学び取ってほしいと思います。さらに秋は、読書や学習するのに大変よい季節です。ゆつくりと本を読んで心を豊かにし、じっくりと勉強に取り組んで教養を高めていきましょう。

また、部活動においては、今月末に新人戦の市内大会が予定されています。瓦葺中学校は小さな学校ですので、1年生から出場する人も少なくないと思います。瓦葺中学校の代表として、恥ずかしくない態度で戦ってきてほしいと願っています。

とはいえ、新型コロナウイルス感染症の拡大により、緊急事態宣言が出された状態が続いています。感染を広げないために、万全の感染対策を講じることが最優先となります。手洗いの徹底・マスクの着用・三密の回避を継続して行っていきましょう。

学年主任 相原 聡

### 連載企画 私の中学生時代

今月から先生方の中学生のときの様子を紹介していきたいと思います。参考にするというよりは、楽しみにしてもらえれば嬉しいかぎりです。まずは私(相原)より始めます。

私が中学生の頃、つまり45年くらい前のことですが、「受験戦争」という言葉がしばしば使われるようになりました。高校に進学できずに浪人する中学生が出たり、受験を苦にして自殺する生徒が出たりした当時の世相を反映してのことと思われる。

私の通った中学校も例外ではなく、テストテストの連続で、定期テストのほかに「北辰テスト」という業者テストを年に3回も受けさせられました。テストの結果は「偏差値」に換算され、〇〇高校には合格できそうとか、〇〇高校は無理そうとか、1年生の頃から話題になっていた記憶があります。そういったこともあり、多数の中学生はテストの結果に一喜一憂していました。こういったプレッシャーを日常的に感じながら、私は中学校時代を過ごしていました。

だからといって、当時の中学生が将来の「夢」を考えなかったわけではありません。私の場合は、第1希望が天文学者、第2希望が新聞記者、第3希望が理科の先生でした。理科が得意だったことや父が誕生日プレゼントとして天体望遠鏡を与えてくれたことが影響していたのだと思います。今は国語の教師ですので、ある意味「夢」は叶えられたのでしょうか。

当時の卒業アルバムより

部活動は卓球部に所属していました。仲間の中には卓球台を持っている者がいて、休日も一日中卓球を楽しんでいました。当時「スペース・インベーダー」というテレビゲームが登場し、クラスの中には熱中していた者もいましたが、「遊び=卓球」である私には無縁のものでした。おかげで地区では優勝を争うチームに成長し、念願の県大会出場も果たすことができました。

45年なんて、あっという間に過ぎていきます。皆さんには1日1日を大切に、充実した人生を作りあげてほしいと思っています。



